

### Ⅲ 研究のまとめ

### Ⅲ 研究のまとめ

#### 1 成果

環境づくりに視点を当て、児童生徒の「かかわりあう」を大切に  
した日常生活における指導の授業づくりを行ったことで、友達・集  
団を意識して、「自分も」と頑張る姿や自分で役割に向かう姿、周  
囲に気を配る姿、友達と協力して活動に向かう姿など、児童生徒が  
主体的に活動に向かう姿が見られるようになってきた。



また、学部研修会や全体研修会などの研修を通して、研究の目的  
や内容、環境づくりの視点について理解を深めることができた。全  
校で取り組んだポスターセッションによる授業交流では、「かかわ  
りあう」を意識した環境づくりの取組を全学級が発表したことで、  
学校全体で取組内容の共有を図ることができ、研究の活性化にもつ  
ながった。平成29年度学校経営計画（教職員アンケート）からも、  
環境づくりについて、「児童生徒が見通しをもち、自ら進んで主体  
的に活動できるような環境づくりができた。」と答えた教員が、中間評価（9月実施）では全体の  
53%であったが、後期評価（12月実施）では全体の60%を占めており、環境づくりの更なる  
工夫、発展へとつながったことが分かった。



#### 2 課題

課題としては、児童生徒が友達の促しで動けるようになってきており、かかわり合う姿は見られ  
ているが、自分から動くことはまだ難しく、児童生徒の主体的な姿には至っていない実践もあるこ  
とが挙げられる。このような児童生徒の姿を主体的な姿につなげていくためには、「かかわりあう」  
をゴールとするのではなく、その先の姿をイメージし、段階的に取り組んでいくことを教師が意識  
することが必要であると考えます。

また、これまでは授業づくりシートを用い、環境づくりに視点を当てて、評価・授業改善を行っ  
てきたが、児童生徒の主体的な姿をより具体的に思い描き、それに対して目標設定・評価を行って  
いくことができるように、付けたい力の整理やシートの見直しを行うことで、授業づくりの  
改善に取り組んでいくことが必要である。

#### 3 今後の展望

今後は、昨年度と今年度の2年間の研究で取り組んできた、  
「わかる」、「できる」環境づくりや「かかわりあう」環境づ  
くりを児童生徒の更なる主体的な姿につなげていきたい。その  
ためには、課題でも述べたように、「かかわりあう」ことをゴール  
とするのではなく、「自らできることをしようとする」「自ら考  
えて行動する」「自ら目的をもって行動する」「自ら思考し、  
判断し、目的をもって行動する」という児童生徒の主体的  
に活動に向かう姿をより具体的、かつ明確に思い描くことが必  
要であると考えます。目指す姿を具体化、明確化し、「わかる」、「できる」、「かかわりあう」環  
境づくりを充実させていくことで、児童生徒のより主体的な姿を引き出すことができるよう  
に取り組んでいきたい。また、児童生徒の自信や意欲、達成感を更に高めていくために、  
適切な評価や振り返りの充実も図っていきたい。これらのことは、新学習指導要領に示  
されている「主体的・対話的で深い学び」を具現化したものであると考えている。



今後も児童生徒が自信や意欲をもち、達成感を味わいながら、友達・集団の中で主体性をもって  
活動する姿を目指し、自立と社会参加に向けて、継続して授業づくりに取り組んでいきたい。



## 【引用・参考文献】

- 井澤信三（2017） 「自立と社会参加を目指し、『わかる』、『できる』、『かかわりあう』を大切にしたい授業づくり～『かかわりあう』上での教師の役割～」 本校全体研修会講演資料
- 井澤信三（2017） 「自立と社会参加を目指し、『かかわりあう』を大切にしたい授業づくり」 本校公開授業研究会講演資料
- 上岡一世（2013） 「勤労観・職業観がアップする！キャリア教育を取り入れた特別支援教育の授業づくり」 明治図書
- 上岡一世（2015） 「生活の質・人生の質がアップする！キャリア教育を取り入れた特別支援教育の授業づくり実践編」 明治図書
- 藤原義博 監修・著，小林真・阿部美穂子・村中智彦 編著，富山大学人間発達科学部附属特別支援学校 著（2012） 「特別支援教育における授業づくりのコツ ～これならみんな分かって動ける」 学苑社
- 村中智彦（2013） 「『学び合い，ともに伸びる』授業づくり」 明治図書
- 村中智彦（2015） 「『困った』から『わかる，できる』に変わる授業づくり」 明治図書
- 文部科学省（2009） 「特別支援教育指導要領解説 総則等編（幼稚部・小学部・中学部）」 教育出版
- 文部科学省（2009） 「特別支援教育指導要領解説 総則等編（高等部）」 教育出版
- 文部科学省（2014） 「日常生活の指導の手引(改訂版)」 慶応義塾大学出版